たかさき高浜人権プラザだより

第２５７号
令和　４年
２月　１日

新年あけましておめでとうございます

たかさき高浜人権プラザで活動されている「たかはま短歌・漢詩の会」の皆さんに、新春を題材とした短歌を詠んでいただきました。

真白なる浅間峯遠見ゆ烏川
寒ざむ流れ春まだ遥か
柚木 かほる

奮闘の医療現場を思いつつ
パンデミックの世の中生きる
上田 博子

霜をよけ庭の片隅福寿草
春の息吹をまず運び来る
柴崎 栄子

絹の里生糸の足尋ぬれば
神秘の繭に昔を思う
小野里 孝子

息災に八十路を迎う誕生日
陽差しが励めと丸き背を押す
今野 テル子

書く姿心に浮かびどの子にも
貼りたき金賞子等の書初め
山下 弘美

リハビリが終わりて送迎バスに乗る
夕闇の中寒桜散る
木暮 道子

コロナ禍で歩き出す児の動画見て
ふらつく姿に手を差しのべる
長壁 広子

樹に咲くも垣根のもとに散り敷くも
山茶花白く初日差し添う
多胡 由起子

早いもので、今年も1ヶ月が経ちました。
一昨年から続く新型コロナウイルスの影響で、外出自粛、趣味や娯楽にいたるまで、制限の多い2021年でした。
そんな中でコロナによる不当な「**差別**」があることをご存じですか？
・保護者の職場で感染者が出たという理由だけで保育園のお迎えを拒否される。
・陽性者が発生した病院の医療従事者、その家族という理由だけで来店を拒否される。
・ある施設でクラスターが発生しているなどの根拠のない噂が、SNS等で事実のように拡散される。
・事情によりワクチン接種ができない人が、会社から不利益な扱いを受ける。
など、間違った理解によるコロナ差別があります。
2022年は、正しい理解と冷静な行動で、コロナ差別をなくしましょう。

高浜人権プラザ

※　裏面に「講 座」のお知らせがあります！

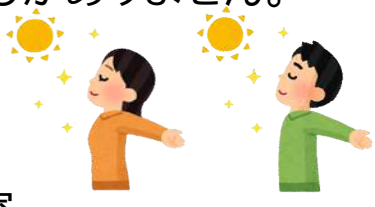
お友達やお知り合いの皆さま、お誘いあわせてお申込みください。

講 座 の お 知 ら せ

薬物依存からの社会復帰

～当事者からのメッセージ～

若い世代にも増えている薬物依存症。
「一度だけなら大丈夫」という気持ちが、深刻な事態に。
薬物依存症から、抜け出すには自分の強い気持ちしかありません。
そんな体験談聞いてみませんか？



・日　時　　3月5日(土)　10:00～11;30
・会　場　　たかさき高浜人権プラザ　多目的利用室
・講　師　　NPO法人　　群馬ダルク　理事長　平山晶一さん
　　施設長　福島ショーンさん

●参加費　無料　　●定員　20名

申込締切日　2月18日(金)まで

高齢者身近な防災教室

被害を最小限にするために！

「もし、家が災害にあったらどうしよう？」
そういった気持ち、お持ちではないですか？
そこで、みなさんにわかりやすく身近な防災についての講習会を開催いたします。
　いざという時のため、ぜひご参加ください。

・日　時　　3月11日(金)　13:30～15:00
・会　場　　たかさき高浜人権プラザ　多目的利用室
・講　師　　たかさき高浜人権プラザ　館長　浅野秀之

●参加費　無料　　●定員　20名

申込締切日　2月25日(金)まで

※両講演ともご来場の際は、「検温」と「マスクの着用」お願いいたします。
※今後の新型コロナウイルス感染状況により、延期(中止)となる場合があります。

お申込は　高浜人権プラザまで　　☎343-1196